

令和5年度 川崎市立小学校図画工作科研究会

図画工作科夏季実技研修会

実施日:7月29日(木) 参加者数128名

会場:川崎市立久本小学校・岡本太郎美術館

今年度は、1日開催ということで、造形活動の基礎・基本となる、材料と用具・技法と、それを活用した作成活動を中心に各講座を開きました。研究会テーマである「つくりだす喜び 感じる楽しさ」を受講生の皆さんに感じてもらえるよう、各講座でそれぞれ工夫を凝らしながら進めることができました。短い時間ながらも、一人一人が発想を広げながら活動し、大変有意義な研修会となりました。

造形あそび「ひもひもワールド・小さな自分のお気に入り」

造形あそびについての基本的な考え方や、指導の方法を確認しました。その後、部屋全体を使って3年生の題材の「ひもひもワールド」と『『小さい自分』のお気に入り』に取り組みました。子どもたちがどのように活動をしていくか、どう声かけをしていくか考える姿が見られました。



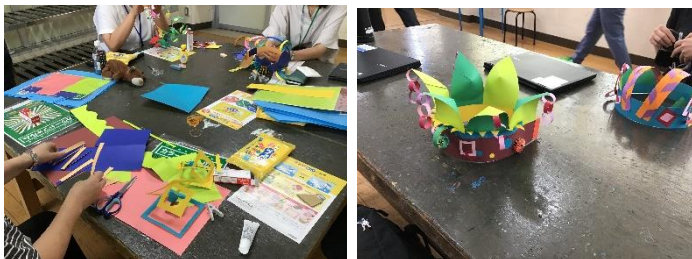
絵「絵の具 De ええ感じ」

絵の具の基本的な使い方を確認し、様々な表現方法や道具の使い方について実際に活用して作品に表しました。同じ絵の具でも技法や道具の使い方で表せることが大きく異なることに気づき、これからの学習に生かしていきたいと考えていました。



工作 「わっかでへんしん」

2年生の「わっかでへんしん」の題材を中心に、材料や技法について体験しました。題材を子どもたちに提示する際の声かけや支援の仕方など、どうすれば子どもたちに「作りたい」という気持ちをより持たせられるか、実際に作品を作る中で考えていきました。



鑑賞「楽しく鑑賞体験！『遊ぶ字』を体験してみよう」

鑑賞は岡本太郎美術館でワークショップ形式で行いました。岡本太郎美術館を見学したり、「遊ぶ字」を使った学習の進め方について活動を通して知ったり、鑑賞の学習についての理解を深めていきました。



受講生の感想より

- ・ 図工は私自身すごく好きなのですが、教えるとなるといつも悩むことがあります。私が作品を作ってみるとみんな同じような作品になったり、苦手な子にとってはつらい時間になったりしてしまうという悩みがありました。今回の研修を受け、少し解決できそうな気がしました。
- ・ 夏休み明けの授業に生かせる内容が多く、とても学びになりました。また、近くにいる先生方からいろいろな事を教えていただけてよかったです。ありがとうございました。